

## 海外若手研究員受入事業府民向けセミナー 関連図書



開催日 平成30年2月16日（金）

講師 林 琪禎 氏

テーマ 帝国大の教育像—昭和前期の国民学校のめざすのものとは—

『京都大学百年史』 京都大学百年史編集委員会編 京都大学後援会刊 1998年

書庫 K1||377.28||Ky6||

1897年に日本で第2の帝国大学として創設された京都大学の100周年を記念して出版されました。総説編、資料編、部局史編、写真集の全7巻からなります。総説編では戦時体制の大学の苦悩が書かれています。帝国大学から戦後の新制大学への変遷がわかります。

『あの頃の子どもたち：五十年後から見た戦中戦後の教育体験』

京都大学教育学部第二期生有志著 かもがわ出版刊 2002年

書庫 K0||372.10||Ky6||

著者は1950年に京都大学教育学部に入学した方々です。戦中に小学校・国民学校で学び、戦後の学制改革など多様な教育体験をされました。その生の声を書かれ、関連資料や年表も充実しています。

『子どもたちの太平洋戦争：国民学校の時代』 山中恒著 岩波書店刊 1986年

書庫 Y||210.75||018563

戦争が子どもたちの遊びや暮らし、勉強に何をもたらしたか、児童文学作家の山中恒が、自らの戦争体験を織り交ぜながら、膨大な資料に基づいてまとめた本です。

『京都府教育史 上』 京都府教育委員会編 第一書房刊 1983年

開架 書架番号 45 K0||372.162||KY6||1

昭和15年に京都府教育委員会が編纂した京都府の教育史を復刻したものです。江戸時代から明治・大正時代の教育状況を中心に、先進的な教育環境の充実に努めた京都の教育事情を知っていただけます。